

vol. 27

ふれあいネットワーク

冬期号  
2017 2.1発行

# 南アルプス市 社会福祉協議会 社協だより



男性・女性ボランティアがわかば支援学校で  
児童たちとの交流をしてきました。

## 特集

つながる、ひろがる南アルプス ふくし勉強会 ノンフィクション南アルプス2016報告  
平成28年度も成年後見市民講座を開催しました!! (権利擁護人材育成事業)  
ボランティアポイント制度ご存知ですか? ~65才からの元気づくり~

# 第13回南アルプス市社会福祉大会を開催しました

平成28年11月13日(日)櫛形生涯学習センターあやめホールにおいて、第13回南アルプス市社会福祉大会を開催しました。第一部式典では、今日まで社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰、平成28年度福祉ポスター入賞者表彰および金婚祝い記念品贈呈を行いました。



## 社会福祉の発展に功績のあった個人・団体表彰 (順不同・敬称略)

- 民間社会福祉施設・団体役職員功労  
渡辺 貴弘
- 民生委員・児童委員功労  
清水 一長 宮下 明実 和田 則行  
河崎 春美 川崎 俊和
- 金品寄付・労力提供(個人)  
日野谷 紀美子 小池 よし子

第二部講演では、東日本大震災当時高校生であった南三陸町語り部、佐藤慶治氏に『未来に伝えたい南三陸』と題し、講演して頂きました。当時の様子や復興へ向けた活動などの話に会場の皆さんも真剣に聞き入っていました。



## 平成28年度 小中学校福祉ポスター入賞者 (敬称略)



豊小4年 深沢 碧



若草南小2年 有泉 心月



八田小4年 菊島 舞子



櫛形中3年 酒井 碧泉



若草南小3年 石川 颯真



白根百田小3年 佐藤 美波



落合小4年 嶋津 那奈

# みなさまからいただいた社協会費と共同募金は さまざまな福祉事業に使われています

今年度も多くの市民のみなさまには、社協会費ならびに共同募金にご協力いただき誠にありがとうございます。

南アルプス市社会福祉協議会では基本理念である「わたしがつくる みんなでつくる 住民自立のまち」を進めていくために、お寄せいただいた社協会費や共同募金は、社会福祉事業の財源として様々な事業に有効活用しています。



## 平成28年度 社協会費中間報告

区分	地区	金額(円)
一般会員	八田	1,729,000
	白根	4,529,200
	芦安	117,000
	若草	2,634,000
	櫛形	4,515,700
	甲西	2,938,000
	その他	4,000
	合計	16,466,900
賛助会員	—	54,000
特別会員	—	15,000
総合計		16,535,900

(平成28年12月20日現在)

## 平成28年度 赤い羽根共同募金中間報告

募金種別	金額(円)	説明
家庭募金	9,037,910	自治会長・組長さんのご協力で、市内の各世帯へお願いしたものです。
街頭募金	71,899	ボランティアさんのご協力を得て、店頭や社協のイベント等で行った募金です。
大口募金	2,300,722	民生委員さんにご協力いただき、市内の企業・団体からいただいた募金です。
職場募金	646,975	事業所・職場等で行われる自発的な募金です。
学校募金	109,866	市内の小・中学校の児童会、生徒会による自発的な募金です。
自動販売機募金	9,072	市内に設置された自動販売機の売上の一部を募金としていただいています(設置場所:ティサービスゆかり、ティサービスセンターわかくさ)
合計	12,176,444	

(平成28年12月20日現在)



福祉運動会



災害ボランティアセンター設置運営講座



赤い羽根共同募金街頭募金

### その他にも多くの事業が行われています

- ボランティア事業 ● ボランティア団体育成事業 ● あったかサービス事業 ● 地域特別事業 ● 一次相談事業
- ふくしのこころを育む事業 ● みんなで地域をよくする事業 ● ふれあい広場事業 ● 歳末助け合い事業 ● 通院サービス事業
- 小地域ネットワーク事業 ● 社会福祉大会開催事業 ● 広報誌(ボランティア情報、社協だより)発行事業 ほか

♥今年度も皆さまから多くの善意をいただきました。ありがとうございます♥

佳作



豊小4年  
神田 琴璃

佳作



八田中1年  
久保田 美羽

佳作



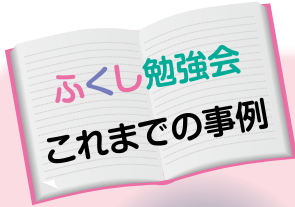
白根御勅使中2年  
太田 芽生

佳作



櫛形中3年  
志村 恵梨

南アルプス市では一人でも多くの市民が外出、生きがいなどを持つ機会としてのサロン活動報道されているふくし問題（ゴミ屋敷、貧困、児童、高齢、障がい、孤立、孤独死など）が多  
『どうすれば一人でも多くの方々に今の地域の現状が伝わるのか』『どうすれば一人ひとりについて考える機会として、27年度から計9回、述べ380名の方々と、現実のふくしについて共



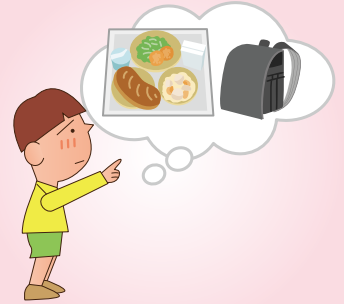
1 社会的孤立と孤独死



2 認知症の母と引きこもりの息子



3 子供の貧困



当初参加者の多くは…



「昔はこんな人はいなかった」「私の地域にはこんな人いない!」「こうなったのはその人の責任!」など否定的な意見が多く、当事者がその立場になってしまったことを「自己責任」と考えていた方が多くいました。

しかし、いつ、どこで、何が起こるか分からないこの時代。むしろ、すでに地域のあり方はどんどん変化している中で、「新しい柔軟な考え方」「自分事として考える事の大切さ」が必要であることがわかりました。

渡辺先生からのアドバイス



～講師プロ  
渡辺 裕一  
○専門 地

「ノンフィクション南アルプス(人)が抱えている事情や社会で、「ああ、そうだったのか」という共感的な理解が「地域で起きていることなんだから、一緒に考えていってきています。誰かや何かを責めても、地域は何もれにしない、それはつまり、自分も仲間はずれにされあんしん地域をつくる力を、みんなで高めあいましょ

このように事例から考え、また、渡辺先生からアドバイスを頂く中で、「自己責任にしているのは、地域福祉は進まない。」なぶな意見が増えるようになっていきました。小さな一歩ですが、確かな一歩として、これからもふくし勉強会を通して多くの平成29年度も開催を予定しています。気軽な勉強会です!多くの方のご参加をお待ちしております。



# ワークショップ南アルプス2016

や各種のボランティア活動など地域を支える仕組みをつくってきましたが、テレビ・新聞等でよくあるのが現状です。

『が安心して住みやすい地域となるのか』と考え、まずは実際の事例を基に「現実のふくし」に考え学んできました。

## 障がいと地域との関係



## 5.6 ゴミ屋敷問題



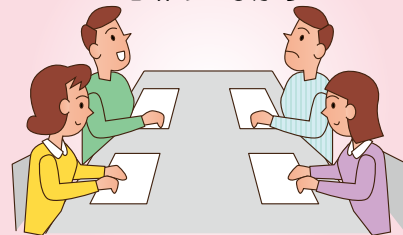
## 7 高齢者の外出困難



## 8 貧困とねこ



## 9 組末加入から考える地域のつながり



## パイス

プロフィール～  
氏(武蔵野大学 社会福祉学科 准教授)  
地域福祉、高齢者福祉、福祉人材育成、他

で地域の困った人(困っている)的な背景を考えることを通して深まり、「他人事ではない」「いこう」という人がどんどん増え変わりません。誰も仲間はずれない、そんなつながり豊かなう!!

## 会を重ねることに参加者の反応は…

●「解決の答えはない。続けてその人の立場になって考えていくことが大切」参考になりました。

- 自分自身が行動することの大切さを知りました。少しずつでも地域が良く変わっていくことを期待したいです。
- 相互理解の必要を感じます。排他的、排他的な考え方、見方を変えていくことが必要だと思います。すぐ「迷惑」ということばを使って問題視する風潮がお互いに息苦しさ(生き苦しさ)を増長しているのではないかと。
- 3回目となります。渡辺先生のお話や考え方をお聞きする度に思いあたる事ばかりです。理想に近いかもしれませんが、少しずつでも、その理想に近づけるよう皆様と協力したいと思いました。

など、困難事例に対して、ポジティブ「気づき」を大切にしていきます。

お住まいの地域のふくし問題について考えたいと思っている方など、出前勉強会も行います。要望がありましたらお気軽にお問合せ下さい。

地域福祉課 TEL283-4121

# 権利擁護人材育成事業

## 平成28年度も成年後見市民講座を開催しました!!

私たちの住む地域には、認知症や知的障がい・精神障がいなどによって、判断能力が不十分なために、必要な支援が受けられなかったり、不利益を被っていたりする方がいらっしゃるのをご存じですか？

その様な方々が地域の中で安心して生活していくには、皆様の「気づき」や「協力」が必要です。

認知症や知的障がい・精神障がい者の方々の特性を理解し、ご本人を支えるサービスや成年後見制度の基礎知識を学び、判断能力が不十分な方でも安心して暮らせる地域づくりを支えるサポーター養成を目的に開催しました。

### 平成28年講座概要

#### ●第1回 7月27日(水)

南アルプス市の現状について、社会福祉協議会の役割・理念・運営方針について、グループワーク

#### ●第2回 8月10日(水)

認知症高齢者・知的・精神障害の疾患の特性と接し方・サービスについて、消費者被害の対応について

#### ●第3回 8月17日(水)

民法の基礎、市民後見・成年後見概論、法定後見・任意後見制度

#### ●第4回 8月24日(水)

対人援助の基礎、成年後見制度を取り巻く関係制度の基礎、家庭裁判所の役割

#### ●第5回 9月7日(水)

日常生活自立支援事業生活支援員養成講座



### 参加者アンケートより～



#### (参加理由)

- ・年毎にお年を取られ自己判断に自信が持てなくなる現状を目の当たりにしているので……
- ・人の役にたちたいと思って……
- ・身近に切迫した方がいるので勉強したい!

#### (講座を終えて)

- ・専門的な講義で緊張しましたが有意義でした地域で活動していきたいと思えます。
- ・より多くの市民に広報をしていただきたい。またこの講座への参加を積極的に募って欲しいと思いました。
- ・自分自身も同じ様に支援員として少しでも関わる事が出来ればと感じました。……など

### 啓発活動として、一般・専門職向けの研修を行ないました。

ほほえみの会、介護福祉士会、あやめ生き生き大学 等々



社協では、市民の皆さんの力を必要としています。来年度も開催いたしますのでご参加よろしくお願いいたします!

また、一般・専門職向けの権利擁護に関する研修やセミナーも行なっています。出張もしますのでお気軽にご相談下さい。 成年後見センター TEL283-8722

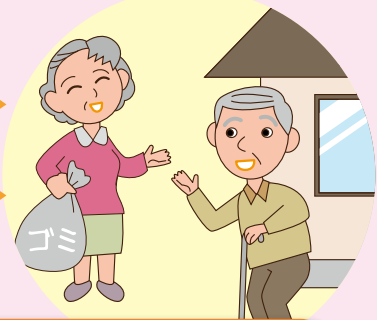
~65歳からの  
元気づくり~

## 介護支援ボランティア・ポイント制度ご存知ですか？

介護支援ボランティア活動は

何のために → 自分の健康、介護予防のために

誰のために → 自分のために



そう…

いつまでも住み慣れた南アルプス市で元気に、楽しく暮らすために!!

平成28年度より始まった、介護支援ボランティア・ポイント制度（南アルプス市からの委託事業）は、介護保険法に基づく地域支援（介護予防）事業の一環として行われています。

南アルプス市人口72,305人に対し65歳以上人口18,113人で高齢化率は25.05%です。（H28.4.1現在）また、高齢者の中で要介護認定者数は2,753人です。お元気な65歳以上の方々が、大勢いらっしゃるがこの数字から伺えます。

長年培った経験や知識を介護支援ボランティア活動を通して地域貢献し、より一層自分の健康・

介護予防につなげていただくための事業です。

介護支援ボランティアは65歳以上の方を対象に、養成研修を受講して登録ができます。現在、登録をした93名のみなさんが、ボランティア活動を楽しんでいます。男性15名、女性78名、最高齢者は90歳の男性です。受け入れ施設は36ヶ所。また、高齢者宅に伺い、お話し相手・趣味の相手の活動も行っています。

皆様の活動がこの南アルプス市を元気にしています。



5月に行われた  
事前説明会の様子

活動先の高齢者から元気をもらうことが多い。教わることも多い。自分の中で張り合いのひとつになっている。元気でいなくては!!



歳を重ねてもできることがあるのはうれしい。何よりも活動先で出会う人の「笑顔」「ありがとう」がうれしくて…ポイント手帳にポイントがたまるのも楽しみ。たくさん貯まったよ!



出前養成研修の様子（櫛形柿平地区）

南アルプス市社会福祉協議会では、より多くの方が養成研修を受けやすくするために、地域で10名程度の希望者が集まりましたら、地域に出向き「出前養成研修」を随時開催します。お気軽にご相談ください。

（問合わせ先）：南アルプス市社会福祉協議会 地域福祉課 TEL283-4121

慈恵寮日記

慈恵寮では、年に4回誕生日会を開いていますが、昨年の12月22日(木)には忘年会も兼ねて、市関係者、地域の民生委員、毎月様々なクラブ活動にご協力いただいている講師の方々、地域住民など多くの皆様を招待し一層賑やかに開催しました。

サンタクロースに扮した職員のトーンチャイムによる「きよしこの夜」が流れる中、15名の対象者一人ひとりを紹介しながらプレゼントが渡された後、来賓者の方々よりお祝いのお言葉をいただきました。

おいしい料理を食べた後は、クラブ講師の先生方が弾くアコーディオンの伴奏や踊りの指導に、入所者、職員、来賓者の方々が一緒になって歌ったり踊ったり、とても賑やかで楽しい誕生日会兼忘年会となりました。

最後は今年100歳になられた入所者が代表し、お礼の言葉を述べました。

慈恵寮は、これからも多くの方々を支えていただきながら、地域と共に歩んでいきます。



善意によるご寄附 ありがとうございます

●ご寄附いただいた金品は貴重な財源として社会福祉事業推進に役立たせていただきます。(順不同)  
(平成28年6月1日～平成28年12月22日までのご寄附)

- 角田 様 .....文机1台
- 一般社団法人南湖報徳社 様 .....50,000円
- 百々八区二桁会 代表 進藤吉男 様 .....10,000円
- 新海 昶 様、新海 金蔵 様 .....10,000円
- 内藤 大輔 様 .....100,000円
- 南アルプス市体育協会社交ダンス部 代表 深沢完治 様 .....50,000円
- 菊乃扇流 菊乃扇寿美紀 様(日野谷 紀美子 様) .....1,000,000円
- 匿名 様 .....30,000円
- マックスバリュ東海(株) 様 .....車椅子1台
- 白根・芦安地区 民生委員児童委員協議会 様 .....30,000円

- 櫛形環境とリサイクルの会 様 .....50,000円
- トヨタ自動車東日本労働組合 様 .....47,872円
- 有限会社グットケア 様 .....車椅子1台



トヨタ自動車  
東日本労働組合 様  
マックスバリュ東海(株) 様

評議員の紹介

敬称略

12月に開催された理事会・評議員会において新たに次の方々の評議員に選任されました。  
(任期 平成29年3月31日まで)

【評議員】	八田地区	戸澤 英子	新津 米子
	白根地区	堀内 洋	
	若草地区	吉澤 碩哉	浅原 知義
	櫛形地区	名取 強	田淵 和子
	甲西地区	野中 治夫	
	市全域	市川 孝嗣	

車椅子の貸出を行っています。

社協では皆さまよりご寄附いただいた車椅子の有効活用として、介護保険や他の制度を利用していない方、または介護保険等対象者でも通院や緊急な外出など、必要な場合に車椅子を貸出しています。

貸出は無料となっておりますのでお気軽にお問い合わせください。



社協について  
ご意見感想をお寄せください

〒400-0337 南アルプス市寺部659  
南アルプス市社会福祉協議会「社協 意見・感想係」  
e-mailでも受け付けます。  
info@minami-alpsshakyo.or.jp

【発行】  
社会福祉法人 南アルプス市社会福祉協議会  
〒400-0337 山梨県南アルプス市寺部659  
TEL055-283-8711(代) FAX055-283-4167  
URL http://www.minami-alpsshakyo.or.jp/

